

ケーブルの終端には何が  
接続されているの？

開放状態？ 停止デバイスへの接続？  
稼動デバイスへの接続？  
(リンクスピードは?)

ケーブルが  
どのスイッチングHUBの  
何番ポート  
に接続されているの？

## ネットワーク移設、増設、変更時の ネットワーク・インフラにおける確認作業時の問題

ケーブルの終端がどこに行ってるの？  
ケーブルが密集していて特定したいけど  
ケーブルはどれ？

既存の配線、作成したケーブルが  
100BASE-TX / 1000BASE-T  
のネットワークで  
問題なく使用できる？



CableIQ 配線検証テスター

## フルーク・ネットワークスの CableIQ配線検証テスター があれば短時間で簡単に問題を解決!!

### CableIQ の特長

- LAN配線が 10/100/1000BASE-T および VoIP の  
伝送機能を持っているか検証
- 断線およびクロストークやインピーダンスの不良位置を検出
- 10/100/1000Mbps スイッチ、NIC の検出
- 機器の伝送速度と通信方法 (半/全二重) の表示
- 使用していないスイッチポートの確認
- デジタル、アナログ・トーン発生機能
- 250 件の測定結果の保存、レポート作成

CableIQ 配線検証テスターを用いたネットワークの移設、増設、変更時のネットワーク・インフラにおける確認作業が**短時間で簡単に実行できます。**

OFFICE

**稼動デバイスをチェック**  
 ケーブルの終端が稼動デバイスと接続されている場合 (リンクスピード、全/半二重、ケーブル長を表示)

**停止デバイスをチェック**  
 ケーブルの終端が停止デバイスと接続されている場合 (デバイスの停止情報、ケーブル長を表示)

**未接続デバイスの発見**  
 ケーブルの終端がデバイスに接続されていない場合 (ケーブル長を表示)

**ケーブルの検出・特定**  
 ケーブルの検出、特定をしたい場合 (トーン信号を送出し、プローブの音とLEDで確認)

**接続ポートの確認**  
 スイッチ接続ポートの確認をしたい場合 (接続ポートのLEDを点滅)

1000BASE-T 対応ケーブルの試験結果 (対応しているアプリケーション規格の結果を表示)

**オートテスト**  
 TEST テスト  
 1000/100/10/VoIP/ワイ

**テスト ケック**  
 1000BASE-T ✓  
 100BASE-TX ✓  
 10BASE-T ✓  
 VoIP ✓

04:11 20/AUG/04

**テストレポートの作成**  
 通信可能なアプリケーション規格、ケーブル長、結線、ケーブルID、測定日、時間等の簡易レポートが作成できます。  
 ※官公庁等で要求される配線システム (ISO、TIA、JIS等) の認証試験のレポートには使用できません。

1000BASE-T 未対応ケーブルの試験結果 (不合格の測定項目、詳細情報を表示)

**オートテスト**  
 TEST テスト  
 1000/100/10/VoIP/ワイ

**テスト ケック**  
 1000BASE-T ✗  
 100BASE-TX ✓  
 10BASE-T ✓  
 VoIP ✓

04:11 20/AUG/04

**1000BASE-T ケック**  
 ショック セイク ✗  
 91.9 m ✓

**1000BASE-T ケック**  
 ショック セイク ✗  
 36 / 54  
 セツク ショウガイ  
 4.1 m